

FunLogy Pro

超短焦点プロジェクター

取扱説明書



FunLogy

安全にご利用いただくために

プロジェクタを操作する前に本書の指示をすべて読み、本書を保管しておいてください。

1. 取扱説明書

機器を操作する前に、安全上および操作上の指示をすべて読んでください。

2. 注意事項と警告

取扱説明書に記載されているすべての注意事項と警告を遵守してください。

3. クリーニング

清掃する前に、プラグをコンセントから抜いてください。プロジェクタの筐体を清掃するときは湿らせた布を使用してください。液体またはエアゾールクリーナーを使用しないでください。

4. 付属品

不安定なスタンド、またはテーブルの上にこの製品を置かないでください。製品が落下して、製品に重大な損傷を与える可能性があります。プラスチック製梱包材（プロジェクタ、付属品、およびオプション部品の）は誤って飲み込むと窒息などの可能性があるため、子供の手の届かないところに保管してください。小さな子供には特に用心してください。

5. 排気

このプロジェクタには吸気口と排気口があります。これらの開口部を塞いだり、近くにものを置いたりしないでください。内部が過熱し、光源が劣化したリプロジェクタが損傷したりする可能性があります。

6. 電源

プロジェクターの動作電圧と地域の商用電源の電圧と同じであることを確認してください。

7. 整備

このプロジェクタを自分で修理しないでください。すべての修理は資格のあるサービス担当者に依頼してください。

8. 交換部品

交換部品が必要な場合は、交換部品が製造者によって指定されていることを確認してください。指定されていない代替品は、火災、感電、またはその他の危険につながる可能性があります。

9. 結露

寒い場所から暖かい場所に移動させた直後にこのプロジェクタを使用しないでください。プロジェクタがこのような温度変化にさらされると、レンズや重要な内部部品に湿気が結露することがあります。機器の損傷を防ぐため、極端な温度変化や急激な温度変化があるときは、少なくとも2時間は使用しないでください。

目次

内容

はじめに.....	4
プロジェクトの機能.....	4
付属品.....	5
製品の概要.....	6
設置.....	9
プロジェクトの電源のON/OFF	11
プロジェクトの焦点調整.....	12
ユーザーによる操作	15
制御パネルとリモコン	15
プロジェクトのセキュリティ	21
プレゼンテーションタイマーの設定	24
プロジェクトのスタンバイモードでの使用	25
画面表示メニュー	27
寸法	45
天井取り付け	45
LED表示機のメッセージ一覧	46
互換性モード	47
RS-232のコマンドと設定.....	53

はじめに

プロジェクタの機能

このプロジェクタは、高性能の光学エンジンプロジェクションとユーザーフレンドリーな設計の統合により、高い信頼性と使いやすさを実現しています。

このプロジェクタには以下の特徴があります。

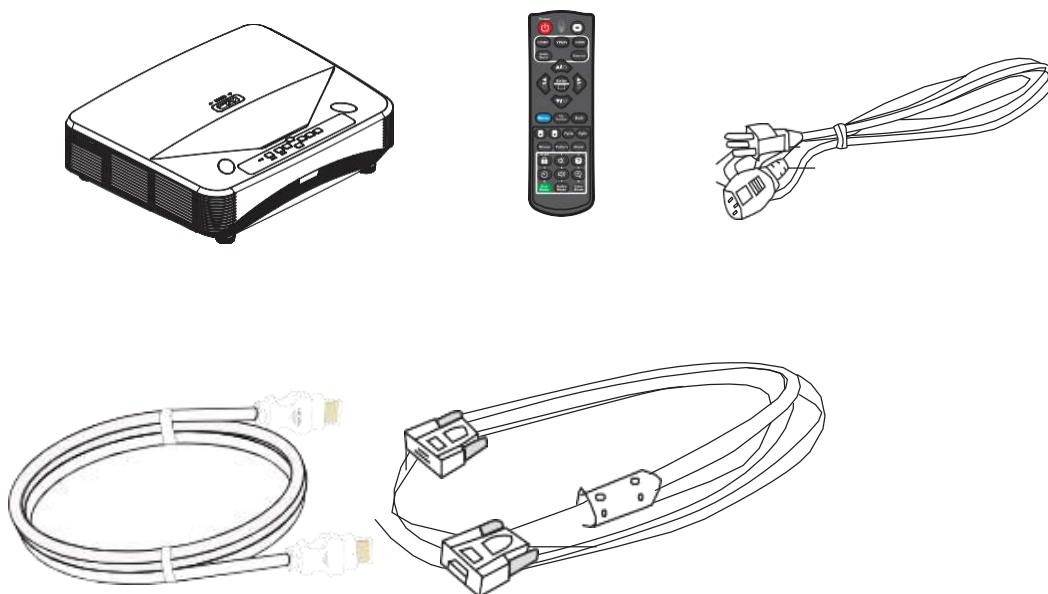
- 交換不要のレーザー光源
- 超短焦点（UST）投影レンズによる、短い投影距離での大きな画像の投影。
- HDMI入力端子 x 2。
- 左右および上下の台形補正を容易にする台形補正。
- コーナー調整機能によって、スクリーンのサイズに合わせて投影画像の四隅を調整できます。
- 一定時間入力信号が検出できない場合、ランプの消費電力を最大30%削減する省電力機能。
- プレゼンテーションの時間をより適切に管理するためのプレゼンテーションタイマー。
- クイックパワーオフ機能、クイックパワーオン機能。
- お好みによって色を調整できるカラーマネジメント
- スクリーンカラー補正により、いくつかの設定済みの色で投影できます。
- クイック自動検索により信号検出プロセスをスピードアップ

注意

- 本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- この文書の全部または一部の複製、譲渡、またはコピーは、書面による弊社の同意なしに行うことはできません。

付属品

開梱時には、以下のものがすべて揃っていることを確認してください。



付属品一覧

- ・ プロジェクタ本体
- ・ リモコン
- ・ 電源ケーブル
- ・ HDMIケーブル
- ・ VGAケーブル
- ・ 取扱説明書（本書）

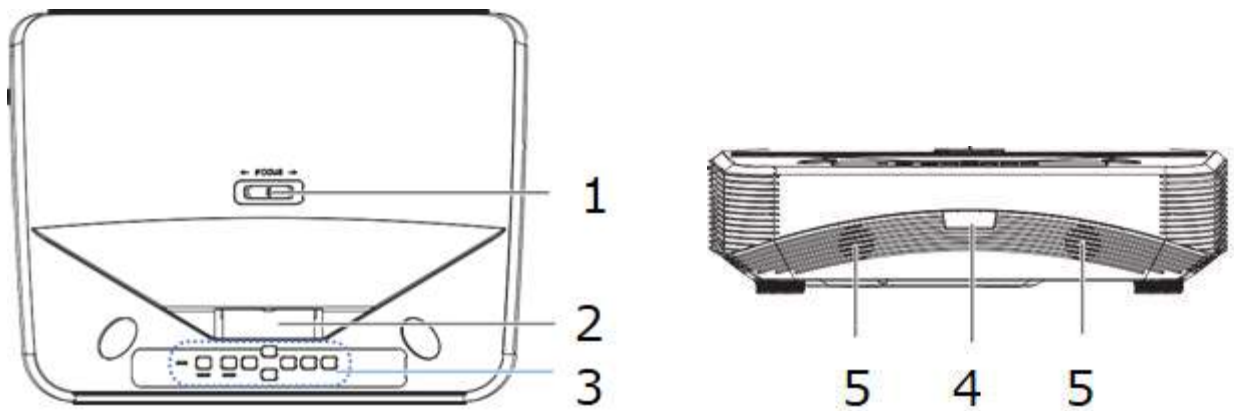
注意

- ・ 不足しているもの、破損しているもの、または機能しないものがある場合は、販売店にご連絡ください。
- ・ 製品を保護するために、出荷時の箱と梱包材を保管し、輸送する必要がある場合は、工場出荷時と同様に梱包してください。

製品の概要

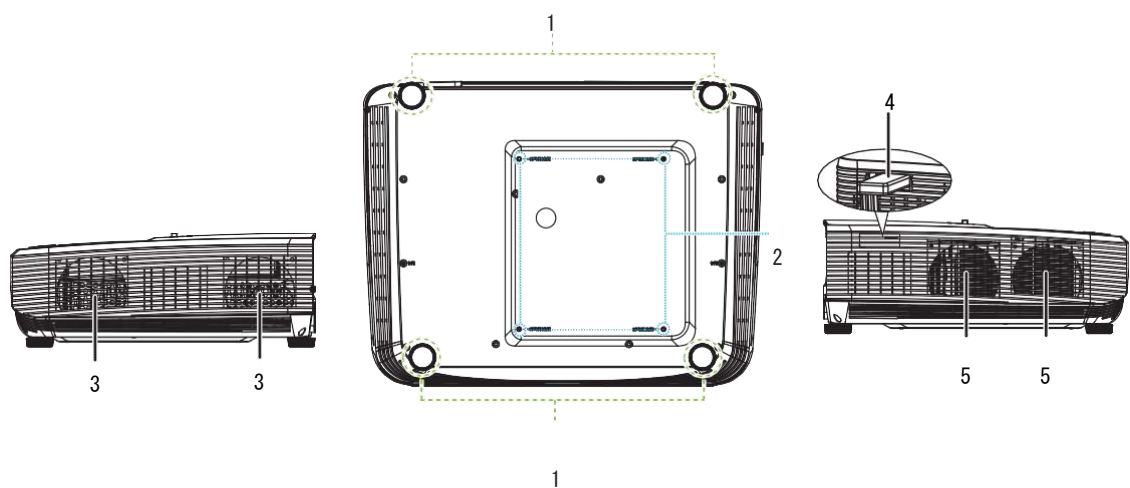
プロジェクタの外観

前面と天面



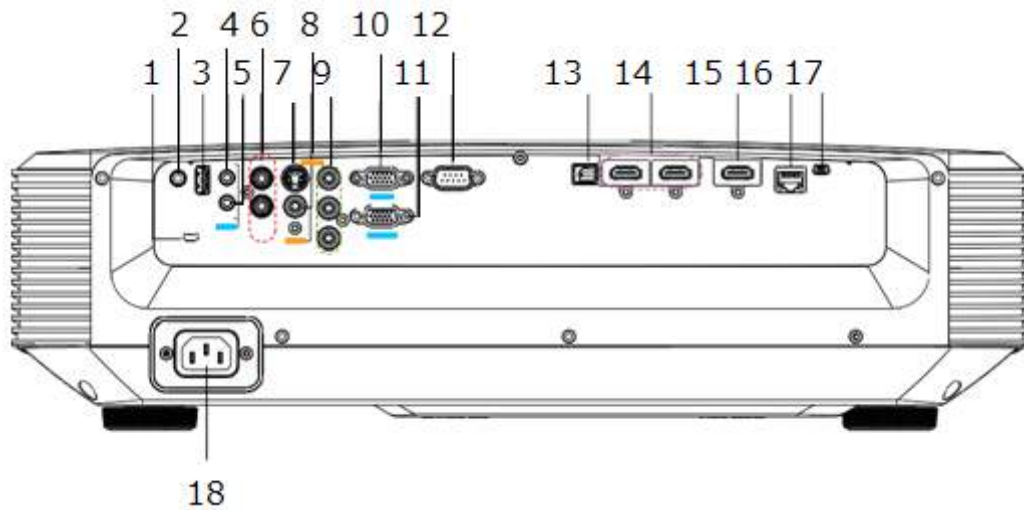
- 1. フォーカスレバー
- 2. レンズ
- 3. コントロールパネル
- 4. リモコン用IRセンサー
- 5. スピーカー

底面と側面



- 1. 調整可能脚
- 2. 天井取り付け穴
- 3. 排気孔
- 4. HDMI / MHL ドングル（違法コピー防止）ポート（オプション）
- 5. 吸気孔

背面

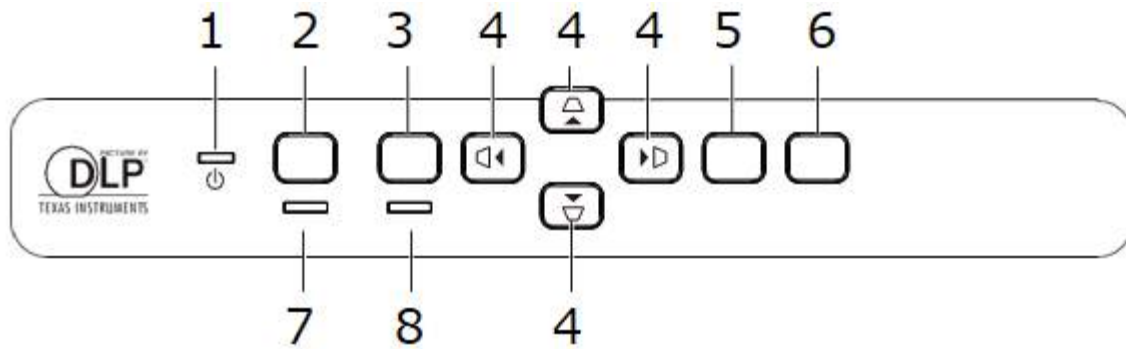


- | | |
|-----------------------------|-------------------------------------|
| 1. 盗難防止ワイヤ用ロック取り付けスロット | 2. *電気スクリーンなどの外部機器へのトリガー用12V DC出力端子 |
| 3. *充電用* 5V出力 | 4. 音声入力端子 |
| 5. 3.5mm音声出力端子 | 6. 音声 (L / R) 入力端子 |
| 7. S-ビデオ入力ジャック端子 | 8. ビデオ入力ジャック端子 |
| 9. *コンポーネントビデオ (YPbPr) 入力端子 | 10. VGA信号入力端子 |
| 11. VGA信号出力端子 | 12. RS232制御端子 |
| 13. *音声出力 (光デジタル音声端子) | 14. HDMI入力端子× 2 |
| 15. *HDMI/MHL入力端子 | 16. *RJ45 LAN入力ジャック端子 |
| 17. サービス用Mini-USB端子 | 18. AC電源口 |

☞ 注記

- このプロジェクタは、天井取り付け用として使用できます。天井マウントは付属していません。
- *はオプションのコネクタを示します。標準では付いていません。

コントロールパネル

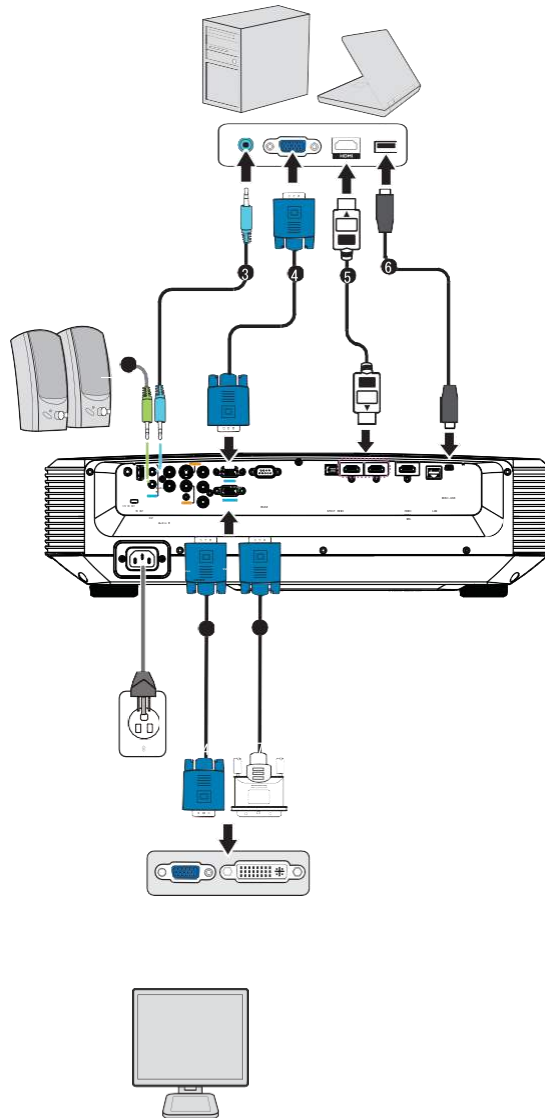


1. LED電源インジケータ
2. 電源ボタン
3. メニューボタン
4. 上下及び左右台形補正・方向選択ボタン
5. 決定ボタン
6. ソース選択ボタン
7. ランプLEDインジケータ
8. 温度LEDインジケータ

設置

プロジェクタへの接続

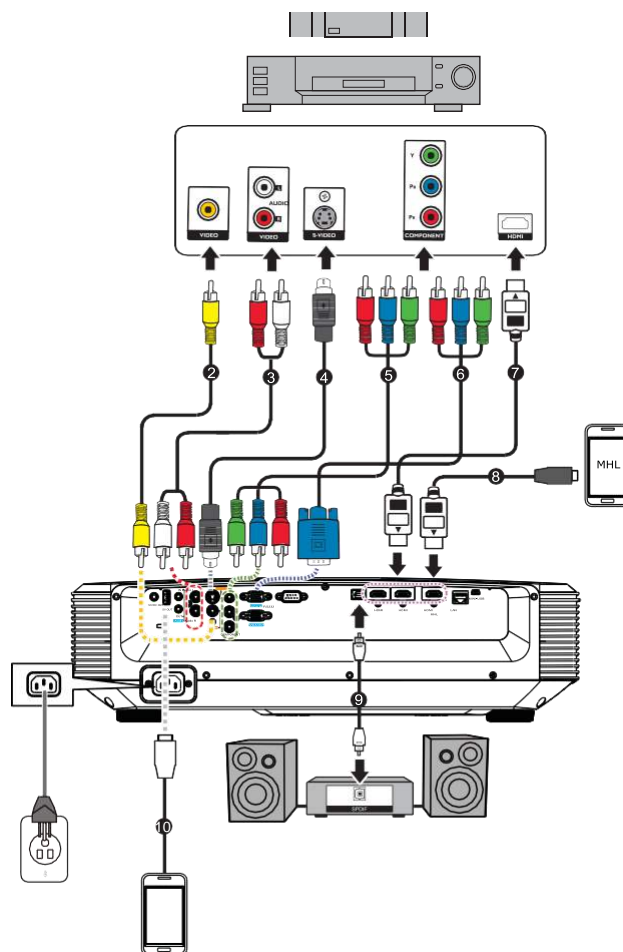
PCとの接続



1. 電源コード
 2. オーディオ出力ケーブル
 3. 音声入力ケーブル
 4. VGAケーブル (D-Sub to D-Sub)
 5. HDMIケーブル
 6. ミニUSBケーブル
 7. HDTV (RCA) cable
- VGA (D-Sub) -HDTV (RCA) ケーブル

ビデオソースの接続

DVDプレーヤー、ブルーレイプレーヤー、セットトップボックス、HDTVレシーバー



1. 電源コード
2. コンポジットビデオケーブル
3. オーディオ (L / R) ケーブル
4. S-ビデオケーブル
5. コンポーネントビデオ (YPbPr) ケーブル
6. コンポーネントビデオ - VGA (DSub) アダプタケーブル
7. HDMIケーブル
8. MHLケーブル (HDMIへの Micro USB)
9. SPDIFケーブル (HDMIへの Micro USB)
10. 充電装置用USBケーブル

プロジェクタの電源のON/OFF

プロジェクタの電源のON

1. 電源ケーブルと周辺機器信号ケーブルの接続を完了します。
2. 本体又はリモコンの電源ボタンを押してプロジェクタをオンにします。プロジェクタがウォームアップするのに数分かかります。
 - プロジェクタがシャットダウン直後などでまだ熱い場合は、ランプを点灯させる前に約60秒間冷却ファンが作動します。
3. 接続してあるコンピュータやDVDなどの電源が入っていることを確認します。
 - 複数の機器を同時にプロジェクタに接続している場合はソースボタンを押して希望の信号を選択するか、リモコンの希望のソース選択キーを押します。
 - プロジェクタが有効な信号を検出しない場合、「No Signal 信号がありません」というメッセージが引き続き表示されます。
 - プロジェクタが自動的に信号を検知するようにしたい場合は、ソースメニューのクイック自動検索機能がオンになっていることを確認してください。

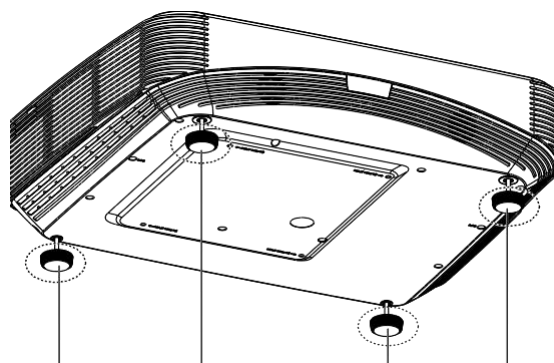
⚠ 警告

- ランプ点灯中は絶対にレンズをのぞき込まないでください。目に障害を与える可能性があります。
- 火災の危険を避けるため、ランプの上に物を置かないでください。

プロジェクタの電源オフ

1. 本体又はリモコンの電源ボタンを押すと、電源を切るかどうかの確認のメッセージが表示されます。
2. もう一度電源ボタンを押して電源を切ります。
 - 電源LEDが点滅し始め、プロジェクタはスタンバイモードに入ります。
 - プロジェクタの電源を入れたい場合は、プロジェクタが冷却サイクルを完了し、スタンバイモードに入るまで待つ必要があります。スタンバイモードに入ったら、電源ボタンを押してプロジェクタを再起動します。
3. 電源ケーブルをコンセントとプロジェクタから外します。
4. 電源を切った直後にプロジェクタの電源を入れないでください。

プロジェクタの高さの調整



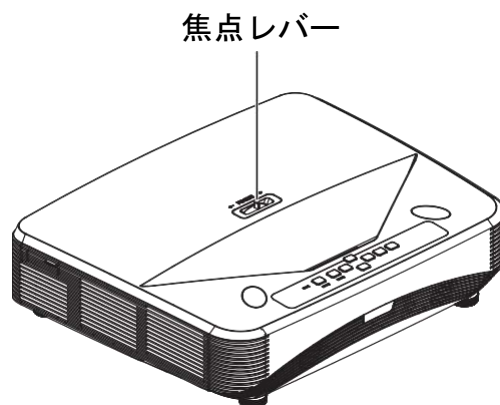
調整脚

プロジェクタには、映像の高さを調整するための4つの調整脚があります。画像を上下させるには、調整脚を回して高さを微調整します。

☞ 注意

- プロジェクタの損傷を防ぐため、プロジェクタをキャリングケースに収納する前に、アジャスタ脚が完全に引き込まれていることを確認してください。

プロジェクタの焦点調整

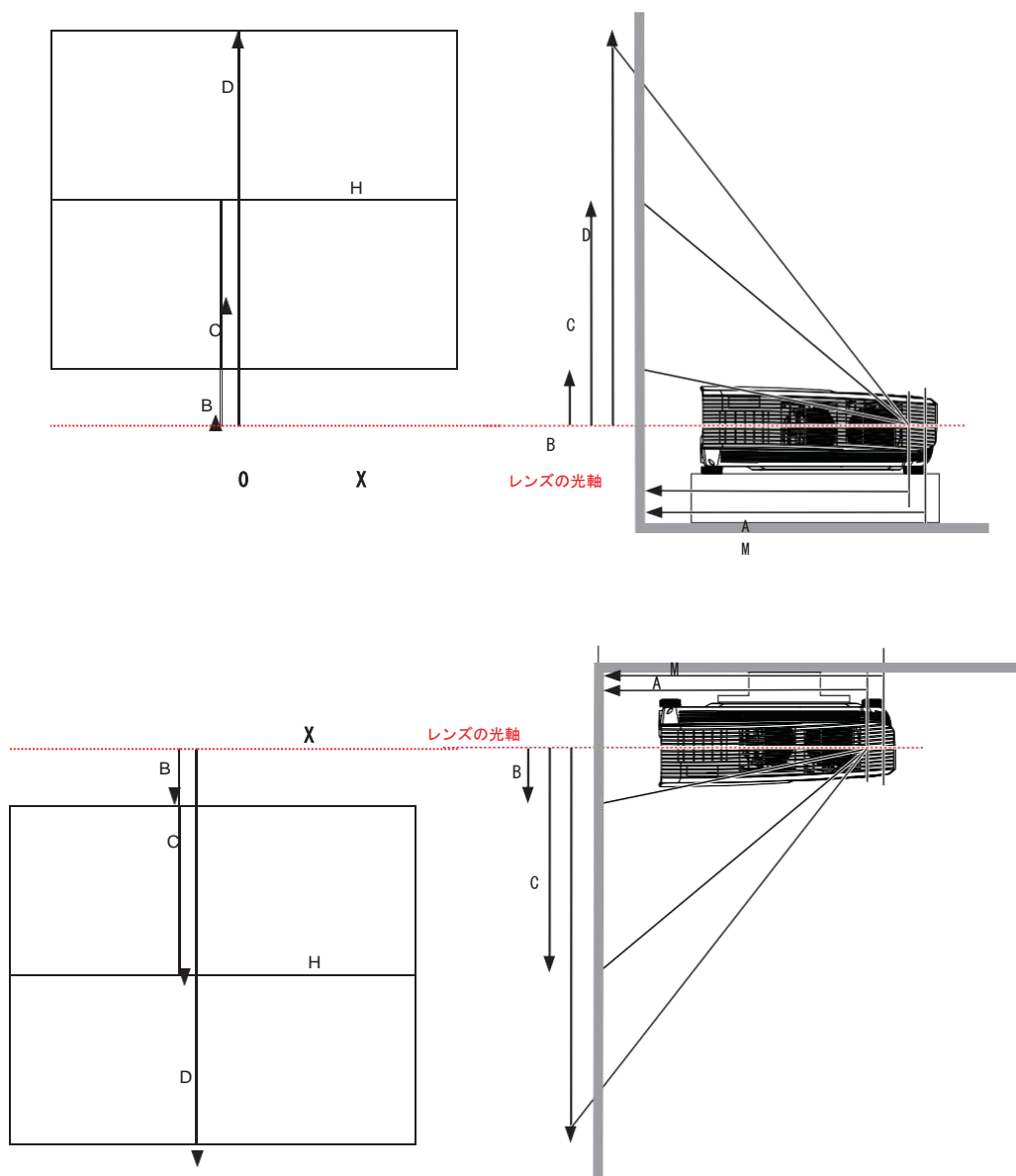


画像の焦点を合わせるには、画像がクリアになるまで焦点レバーをスライドします。

プロジェクション画像サイズの調整

各変数：

- “A”：レンズからスクリーンまでの距離（最短）
- “M”：レンズからスクリーンまでの距離（最長）
- “B”：レンズから画像下端までの高さ
- “C”：レンズから画像中心までの高さ
- “D”：レンズから画像上端までの高さ
- “H”：画像の水平距離



標準プロジェクションWXGA(16:10)

[mm]

インチ	プロジェクション距離		上下			左右
	A	M	B	C	D	H
80	407.2	441.5	188.6	685.5	1183.8	1768.8
105	540.3	574.6	247.0	900.2	1553.5	2322.3
125	646.8	681.1	293.7	1071.9	1849.3	2765.1
150	779.8	814.1	352.0	1286.4	2219.1	3318.5

標準プロジェクション WXGA(16:10)

[mm]

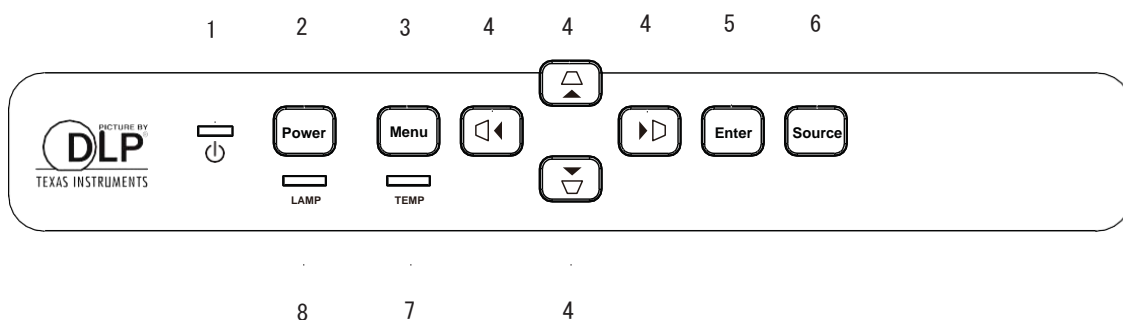
インチ	プロジェクション距離		上下			左右
	A	M	B	C	D	H
80	407.2	441.5	161.5	700.0	1238.5	1723.1
105	540.3	574.6	212.0	918.8	1625.5	2261.6
125	646.8	681.1	252.4	1093.8	1935.2	2692.4
150	779.8	814.1	302.9	1312.5	2322.2	3230.9

- これらの表は参照用です。

ユーザーによる操作

制御パネルとリモコン

制御パネル



1. LED電源インジケータ

「LEDインジケータのメッセージ」参照。

2. 電源

プロジェクタの電源をON/OFFする。

3. メニュー

画面表示メニューを、表示または終了します。

4. △▽◀▶ 上下および左右台形補正

角度のある場所に設置した際に生じる歪んだ画像を手動で補正します。

▲/▼/◀/▶ 4方向選択キー

目的のメニュー項目を選択して調整します。

5. Enter

選択している画面表示項目を有効にします。

6. Source/ソース

プロジェクターで投影する信号源を選択します。

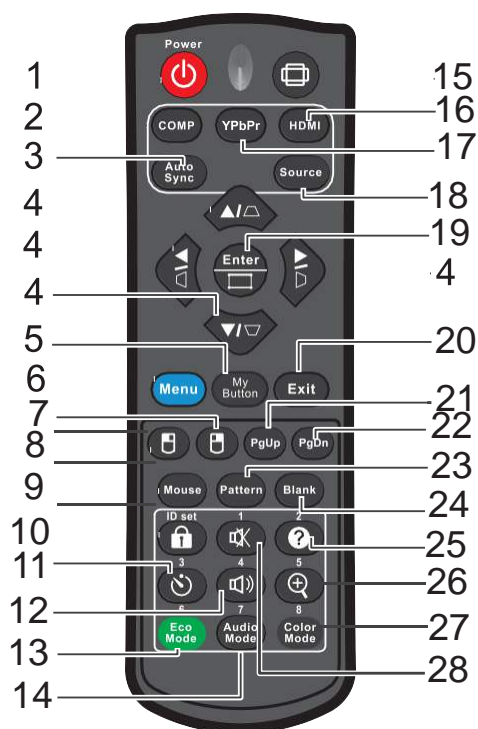
7. 温度 (TEMP) LEDインジケータ



「LEDインジケータのメッセージ」参照。








8. ランプ (LAMP) LEDインジケータ

「LEDインジケータのメッセージ」参照。

リモコン



- 1. 電源**
プロジェクタの電源をON/OFFします。
- 2. コンピュータ**
コンピュータの信号（VGA入力）を表示します。
- 3. 自動同期**
入力されている信号にあわせて表示を切り替えます。
- 4. $\Delta/\nabla/\triangleleft/\triangleright$ 上下および左右台形補正**
角度のある投影をしたときに生じる歪んだ画像を手動で補正します。
 $\blacktriangle/\blacktriangledown/\blacktriangleleft/\blacktriangleright$ 4方向選択キー
目的のメニュー項目を選択します。
- 5. マイボタン**
カスタマイズされた機能のためのユーザー定義可能なキー。
- 6. メニュー**
画面に表示メニューを表示します。
- 7.  (右マウス)**
マウスモードが有効になっているときにマウスの右ボタンの働きをします。
- 8.  (左マウス)**
マウスモードが有効になっているときにマウスの左ボタンの働きをします。
- 9. マウス**
通常モードとマウスモードの切り替え。



10.  (ロック/ ID設定)
ロック Lock : パネルキーロックを有効または無効にします。
ID設定 : 機能しません。
11.  (タイマー)
Pタイマーの画面表示 (OSD) メニューを起動します。
12.  (音量)
音量調整メニューを表示します。
13. エコモード
ランプモードを通常とエコの間で切り替えます。
14. オーディオモード
オーディオモードを、標準、スピーチ、エンターテイメント、に切り替えます。
15.  (Aspect)
(アスペクト)
Select the display aspect ratio.
画面表示のアスペクト比 (縦横比) を選択できます。
16. HDMI
HDMI信号を表示します。
17. YPbPr
YPbPr信号を表示します。この機能はコンポーネントビデオコネクタを備えたモデルでのみ機能します。
18. ソース
ソース選択バーを表示します。
19. Enter/  (コーナー調整)
選択した画面表示 (OSD) メニュー項目を有効にします。
コーナー調整ページを表示します。
20. Exit/終了
前の画面表示OSDメニューに戻り、メニュー設定を終了して保存します。
21. PgUp (Page Up/ページアップ)
マウスモードがアクティブなときにページアップ機能を実行します。
22. PgDn (Page Down/ページダウン)
マウスモードがアクティブなときにページダウン機能を実行します。
23. Pattern/パターン
設定されているテストパターンを表示します。
24. Blank/ブランク
画面の映像を隠します。
25.  (Help/ヘルプ)
ヘルプメニューを表示します。
26.  (Magnify/拡大)
投写された画像のサイズを拡大または縮小するズームバーを表示します。
27. Color Mode/カラーモード
画像設定モードを選択します。

28. ㊦ (Mute/ページダウン)

プロジェクタの音声をオンとオフに切り替えます。

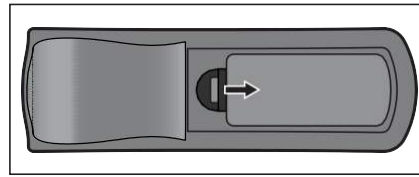
リモートマウスによる操作

リモートコントロールでコンピュータを操作する機能により、プレゼンテーションの配信の自由度が高まります。

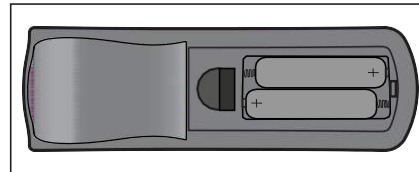
1. コンピュータのマウスの代わりにリモコンを使用する前に、プロジェクタをPCにUSBケーブル（別途ご用意ください）で接続します。詳細は、11ページの「設置」を参照してください。
2. 入力信号をVGA INに設定します。
3. リモコンの Mouseマウスボタンを押して、通常モードからマウスモードに切り替えます。すると、マウスモードの起動を示すアイコンが画面に表示されます。
4. リモコンで目的のマウス操作を実行します。
 - 画面上でカーソルを動かすには、▲/▼/◀/▶ を押します。
 - 左クリックするには  を押します。
 - 右クリックするには  を押します。
 - (Microsoft PowerPointのような) ページアップ/ページダウンのコマンドに応答する（接続されたPC上の）ディスプレイソフトウェアプログラムを操作するには、Page Up / Page Downを押します。
 - 通常モードに戻るには、**Mouse** マウスをもう一度押すか、マウス関連の多機能キー以外のキーを押します。

電池の装着

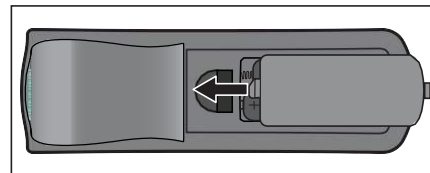
1. 電池カバーを矢印の方向に開きます。



2. 電池ケース内の図に従って電池を取り付けます。



3. 電池カバーを閉めます。



⚠ 警告

- 電池を誤った種類のものに交換すると、爆発する危険があります。
- 使用済み電池は指示に従って廃棄してください。
- 電池を入れるときは、プラス、マイナスを確認して装着してください。

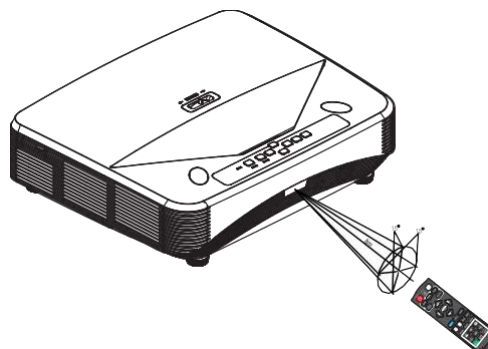
📖 注意

- 電池は子供の手の届かないところに保管してください。
長期間使用しないときは、リモコンから電池を取り外してください。
- 電池を充電したり、火や水にさらしたりしないでください。
- 使用済みのバッテリーを家庭ごみと一緒に捨てないでください。使用済みのバッテリーは地域の法規制に従って廃棄してください。
- 電池を誤って交換すると、爆発する危険があります。弊社が推奨するものと同じ種類のものとのみ交換してください。
- 電池を火や水の中や近くに置かないでください。電池は暗くて涼しく乾燥した場所に保管してください。
- バッテリーの液漏れが疑われる場合は、漏れた液を拭き取り、新しいバッテリーに交換してください。漏れた液が体や衣服に付着した場合は、直ちに水でよくすすいでください。

リモコン操作

リモコンを赤外線リモコンセンサーに向けてボタンを押します。

- プロジェクタの正面から操作してください。



注意

- リモコン受光部に、日差しや、蛍光灯などの強い光が当たっているときは、リモコンが動作しないことがあります。
- リモートセンサーが見える位置からリモコンを操作してください。
- リモコンを落としたり、ぶついたりしないでください。
- リモコンを過度に高温または高湿度の場所に置かないでください。
- リモコンに水をかけたり、濡れたものをのせたりしないでください。
- リモコンを分解しないでください。

プロジェクタのセキュリティ

パスワードの設定

1. 表示画面OSDのメニューを開き、システム設定へ進みます。 : **ADVANCED**→**Advanced**→**Security Settings/セキュリティ設定**メニュー。 Enterを押すと、**Security Settings/セキュリティ設定**ページが表示されます。
2. 「Change Password/パスワードの変更」が強調表示されたら、Enterキーを押します。
3. 設定したいパスワードに従って、矢印キーを押してパスワードを6桁で入力します。
4. 新しいパスワードを再入力し、新しいパスワードを確認します。
5. **SYSTEM SETTING** システム設定 に戻ります : **ADVANCED**→**Advanced**→**Security Settings**→**Power On Lock menu/電源オンロックメニュー**と進み、Enterキーを押します。すると、パスワードを入力するように求められます。
パスワードが設定されると、画面表示OSDメニューは「**Power On Lock/パワーオンロック**」に戻ります。 ◀/▶を押してONを選択します。
6. 画面表示OSDメニューを終了するには、**Menu / Exit** を押します。

パスワード再呼び出し手順

パスワード機能が有効になっている場合、プロジェクタを起動するたびに6桁のパスワードの入力が要求されます。

1. 間違ったパスワードを5回続けて入力すると、ロックがかかります。その場合は、オートキーを3~5秒間押すと、プロジェクタにコード番号が表示されます。
2. 番号を書き留めて、プロジェクタの電源を切ります。
3. ロックを解除するためには、弊社のサービスセンターに連絡し、コード番号を伝えてください。 プロジェクタの正規のユーザーであることを確認するために、購入証明書の提示が求められる場合があります。

パスワードの変更

1. 画面表示OSDのメニューを開き、システム設定に進みます : **ADVANCED**→**Advanced** → **Security Settings**→ **Change Password menu/パスワードの変更メニュー** に進み、Enterを押します。
2. 古いパスワードを入力してください。
 - パスワードが正しい場合は、「**INPUT NEW PASSWORD/新しいパスワードを入力してください**」というメッセージが表示されます。
 - パスワードが正しくない場合は、パスワードエラーメッセージが表示され、再試行のために「**INPUT CURRENT PASSWORD/現在のパスワードを入力してください**」というメッセージが表示されます。変更をキャンセルするか別のパスワードを試すには、**Menu / Exit**を押します。
3. 新しいパスワードを入力してください。
4. 新しいパスワードを再入力して新しいパスワードを確認してください。

5. プロジェクタに新しいパスワードが設定されます。次回プロジェクタを起動したときには、必ず新しいパスワードを入力してください。
6. Menu / Exitを押して、画面表示OSDメニューを終了します。

パスワード機能を無効にする

パスワード保護を無効にするには、システム設定に進みます：

ADVANCED→**Advanced**→**Security Settings**→ **Power On Lock menu**／電源オンロックメニューと進み、**Enter**キーを押します。すると、パスワード入力を要求されます。パスワードが確認されると、画面表示OSDメニューは**Power On Lock**／パワーオンロックに戻ります。// /を押して**オフ**を選択します。画面表示OSDメニューを終了するには、**Menu / Exit**を押します。

制御キーのロック

プロジェクタのコントロールキーをロックすると、プロジェクタの設定が（例えば子供などによって）誤って変更されるのを防ぐことができます。 **Panel Key Lock**／パネルキーロックがオンになっていると、プロジェクタのコントロールキーは、電源ボタンを除いて機能しません。

1. リモコンのLock (🔒) を3秒間押します。すると、「Are you sure to lock panel keys? / パネルキーをロックしますか？」という確認メッセージが表示されます。ロックするには**Yes**を選択します。

パネルキーのロック解除：

1. リモコンの Lock を直接押します。パネルキーはロック解除されます。

📌 重要

- パネルキーのロックを無効にせずに、電源ボタンを押してプロジェクタの電源を切ると、次回プロジェクタの電源を入れたときに、プロジェクタはロック状態のままとなります。
- パネルキーのロックが有効になっていても、リモコンのキーは機能します。



プレゼンテーションタイマーの設定

プレゼンテーションタイマーは、プレゼンテーション時間を画面に表示してプレゼンテーションをするときの時間管理を改善するのに役立ちます。この機能を利用するには、以下のステップに従ってください。



1. リモコンの **Timer** を押してプレゼンテーションタイマーメニューにアクセスするか、**SYSTEM SETTING: BASIC > Advanced > Presentation Timer** menu (システム設定：基本→上級→プレゼンテーションタイマーメニュー)、と進み、**Enter**を押してプレゼンテーションタイマーページを表示します。
2. 「**Timer Period**」をハイライト表示させ、**◀ / ▶** を押してタイマー期間を決定します。
3. **▼**を押して「**Timer Display/タイマー表示**」をハイライト表示させ、タイマーを画面に表示するかどうかを選択します。

選択	説明
常時	プレゼンテーション時間中、画面にタイマーを表示します。
1分/2分/3分	最後の1/2/3分の間に画面にタイマーを表示します
選択しない	プレゼンテーション時間を通してタイマーを非表示にします。

4. **▼**を押して「**Timer Position/タイマー位置**」をハイライト表示させ、**◀/▶**を押してタイマー位置を設定します。左上→左下→右上→右下の順で変わります。
5. **▼**を押して「**Timer Counting Direction/タイマー計数方向**」をハイライト表示させ、**◀/▶**を押して希望のカウント方向を選択します。

選択	説明
カウントアップ	0からプリセット時間まで増加させます。
カウントダウン	リセット時間から0まで減少させます。

6. **▼**を押して「**Sound Reminder/音によるお知らせ**」をハイライトし、**◀/▶**を押して希望のカウント方向を選択します。Onを選択すると、カウントダウン/アップの最後の30秒間に2回のビーブ音が鳴り、タイマーが起動すると3回のビーブ音が鳴ります。
7. プレゼンテーションタイマーを起動するには、**▼**を押して「**Start Counting/カウント開始**」をハイライトさせ、YESを選択します。
8. タイマーをキャンセルするには、「**Start Counting/カウント開始**」を強調表示して、Noを選択します。

プロジェクタのスタンバイモードでの使用

プロジェクタの機能の中には、スタンバイモードで使用可能なものもあります（プラグインされているがオンになっていないもの）。これらの機能を使用するには、**SOURCE**→ **Standby Settings**の下に対応するメニューを起動していることと、ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。接続方法については、11ページの「設置」の章を参照してください。

アクティブVGA出力

オンを選択すると、**VGA IN**および**VGA OUT**ソケットがデバイスに正しく接続されていれば、VGA信号が出力されます。プロジェクタはVGA INから受信した信号のみを出力します。

アクティブオーディオ出力

オンを選択すると、**AUDIO IN**ソケットが適切な機器に正しく接続されていれば、音声信号が出力されます。

音の調整

以下のように音声調整を行うと、プロジェクタの音の大きさが変わります。プロジェクタのオーディオ入力/出力ジャックに正しく接続されていることを確認してください。詳細については、11ページの「設置」を参照してください。

オーディオモードの調整

1. 画面表示（OSDメニューを開き、システム設定に進みます：**ADVANCED**→**Audio Settings** → **Audio Mode menu**／オーディオモードメニューに進みます。
2. ◀/▶を押して好みのオーディオモードを選択します。
 - リモコンの**Audio Mode** オーディオモード を押してもオーディオモードを選択できます。

音のミュート

1. 画面表示（OSDメニューを開き、システム設定に進みます：**ADVANCED**→**Audio Settings**→**Mute men**／ミュートメニューに進みます。
2. ◀/▶を押してオンを選択します。
 - リモコンの🔇を押してプロジェクタの音声のオンとオフを切り替えることができます。

音量の調整

1. 画面表示（OSDメニューを開き、システム設定に進みます：**ADVANCED** → **Audio Settings** → **Audio Volume menu**／オーディオ音量メニューに進みます。
2. ◀/▶ を押して希望の音量を選択します。
 - リモコンの◀/▶を押してもプロジェクタの音量を調整できます。

電源オン/オフの切り替え音のオフ

1. 画面表示OSDメニューを開き、*SYSTEM SETTING* システム設定に進む：ADVANCED > Audio Settings > Power On/Off Ring Toneメニュー。
 2. ◀/▶ を押してオフを選択します。
- 電源オン/オフの呼び出し音を変更する唯一の方法は、ここでオンまたはオフに設定することです。消音を設定したり、音量を変更したりしても、電源オン/オフの呼び出し音には影響しません。



画面表示メニュー

プロジェクタには多言語の画面表示メニューがあり、画像の調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。

操作方法

1. **メニューMenu** を押して画面表示（画面表示OSDメニューを開きます）。
2. 画面表示OSDされたら、◀/▶でメインメニューの機能を選択します。
3. 希望のメインメニュー項目を選択した後、▼を押して機能設定のサブメニューに入ります。
4. ▲/▼を使用して希望の項目を選択し、◀/▶を使用して設定を調整します。
5. **Menu**メニューを押すと、画面はメインメニューに戻るか、メニューの上の階層に戻ります。
6. **Menu**メニュー または **Exit** を押して設定を終了し、保存します。

メニューの系統

メインメニュー	サブメニュー	設定	
 表示	画面色	なし/黒地/緑地/白地	
	アスペクト比	自動/ 4:3 / 16:9 / パノラマ/ アナモルフィック/ 2.35:1/ 16:10 / 16:6	
	台形補正	H: -30 - 30 V: -30 - 30	
	コーナーAdj.	上-右/上-左/下-左/下-右	
	位置	X: 0 - 5 Y: - 5 - 5	
	位相	0 - 31	
	水平サイズ	-15 - 15	
	ズーム	PC: 0.8X - 1.8X ビデオ: 0.8X - 1.8X	
 ピクチャ	カラーモード	明るい/標準/ビデオ	
	輝度	0 - 100	
	コントラスト	-50 - 50	
	色温度	暖/通常/ニュートラル/クール	
		赤ゲイン	
		緑ゲイン	
		青ゲイン	
		赤オフセット	
		緑オフセット	
		青オフセット	
	オーバースキャン	Off / 1 / 2 / 3 / 4 / 5	
	HDMI設定	HDMIフォーマット	HDMIタイミング 自動/ RGB / YUV
		HDMIレンジ	自動/強調/ノーマル/
	上級編	色合い	-50 - 50
		色	-50 - 50
		シャープネス	0 - 31
		ガンマ	1 / 2 / 3 / 4 / 5
		色度	Off / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10
		ノイズ低減	0 - 31
		カラー管理	原色
色相			-99 - 99
彩度			0 - 199
ゲイン			5 - 195
色の再設定	再設定/キャンセル		





ソース

	クイック自動検索		Off / On
	3D 設定	3D 同期	自動
			Off
			上一下
			フレームシーケンシャル
			フレームパッキング
		サイドバイサイド	
		インバート同期	無効化/インバート
	スタンドバイ設定	アクティブ VGA出力	Off / On
		アクティブオーディオ出力	Off / On
		LAN制御 (オプション)	Off / On
	自動電源ON	コンピュータ	無効/有効
		CEC	無効/有効
		直接電源ON	Off / On
	省電力	自動電源OFF	Disable / 10 / 20 / 30 分
		スリープタイマー	無効 / 30分 / 1時間 / 2時間 / 3時間 / 4時間 / 8時間 / 12時間
		省エネルギー	無効/有効
	スマート再起動		無効/有効
	クイック電源OFF		無効/有効



システム設定
基本編

システム設定 基本編	言語	English / Deutsch / Français / Español / Italiano / Русский / 한국어 / ไทย / Português / 簡体中文 / 繁體中文 / 日本語 / Nederlands / Svenska / Türkçe / Čeština / Suomi / Polski / Indonesia / العربية / हिन्दी		
	プロジェクション		前テーブル/後テーブル/後天井/前天井/	
	メニューの設定	メニューの表示時間	5 秒 / 10秒/ 15秒/ 20秒 / 25秒/ 30秒	
		メニューの位置	中央/上—左/上—右/下—左/下—右	
	ブランクタイマー		無効/ 5分/ 10分/ 15分/ 20分/ 25分/ 30分	
	スプラッシュスクリーン		工場出荷時設定/黒/青/なし	
	マイボタン	自動/プロジェクション/メニュー位置/色温度/明るさ/コントラスト/3D設定/スクリーン色/スプラッシュスクリーン/メッセージ/クイック自動検索/CEC/ランプモード/省電力/フリーズ/情報/字幕/オーディオモード		
	上級編	パターン	Off / 1 / 2 / 3	
		メッセージ	On / Off	
		プレゼン時間	タイマーの周期	1~240分
タイマーの表示			常時/ 3分/ 2分/ 1分/ 不使用	
タイマーの位置			上—左/下—左 / 上—右/下—右	
タイマーの計数方向			カウントダウン/カウントアップ	
音声リマインダー			On / Off	
スタート計数/OFF	Yes / No			

 システム設定 上級編	高地モード		Off / On	
	オーディオの設定	オーディオモード	標準/スピーチ/エンターイメント	
		ミュート	Off / On	
		音量調整	0 - 20	
		電源 ON/OFF 着信音	On / Off	
	Closed Caption 字幕		Off / CC1 / CC2 / CC3 / CC4	
	ランプの設定	ランプモード	ノーマル/エコ	
		リセットランプ時間	リセット/キャンセル	
		ランプ時間		
	上級編	セキュリティの設定	パスワードの変更	
電源ON ロック			Off / On	
	パネルキーロック	Off / On		
リセット設定		リセット/キャンセル		
 情報	現行システムの ステータス		Source/ソース	
			色モード	
			R解像度	
			カラーシステム	
			ランプ時間	
			IP アドレス (オプション)	
			MACアドレス (オプション)	
			ファームウェア バージョン	

表示

画面の色

スクリーンカラー機能は、投影された画像の色を補正して、ソース画像と投影された画像の間に起こり得る色の違いを防ぐのに役立ちます。

白地、緑地、黒地から選択するいくつかの事前に調整された色があります。

アスペクト比（縦横比）

画像が画面にどのように収まるかを選択できます。

- 自動：
水平または垂直方向の幅に合わせ、かつ、プロジェクタの固有の解像度に合わせて、画像を比例して拡大縮小します。ソース画像の縦横比を変更せずに画面を最大限に活用したい場合に使います。
- 4:3:
4 : 3の縦横比で、画面の中央に表示されるように、画像を拡大縮小します。
- 16:9:
6 : 9の縦横比で、画面の中央に表示されるように画像を拡大縮小します。
- パノラマ
4 : 3の画像を垂直方向と水平方向に非線形に拡大縮小し、画面いっぱいに表示します。
- アナモルフィック
2.35 : 1の縦横比で画面いっぱい画像を拡大縮小します。
- 2.35: 1
2.35 : 1の縦横比で画面中央に表示されるように画像を拡大縮小します。
- 16:10:
16 : 10の縦横比で画面の中央に表示されるように画像を拡大縮小します。
- 16:6:
16 : 6の縦横比で画面の中央に表示されるように画像を拡大縮小します。

台形補正

角度のある投影で生じる歪んだ画像を手動で修正します。

プロジェクタまたはリモコンの台形補正///を押して台形補正ページを表示します。

↑を押すと、画像の上部の台形補正をします。

↓を押すと、画像の下部の台形補正をします。

←を押すと、画像の左側の台形補正をします。

→を押すと、画像の右側の台形補正をします。

コーナー調整

水平方向と垂直方向の値を設定して、画像の四隅を手動で調整します。

1. ▲/▼/◀/▶ を押して4隅の1つを選択し、Enterを押します。
2. ▲/▼を押して垂直方向の値を調整します。
3. ◀/▶を押して水平値を調整します。

ポジション

位置調整ページを表示します。この機能は、PCタイプの入力信号が選択されている場合にのみ利用可能です。

位相

画像の歪みを減らすためにクロック位相を調整します。この機能は、PCタイプの入力信号が選択されている場合にのみ利用可能です。

水平サイズ

画像の横幅を調整します。この機能は、PCタイプの入力信号が選択されている場合にのみ利用可能です。

ズーム

リモコンの使用

1. リモコンの ⊕ を押してズームバーを表示します。
2. ▲/▶を押して、写真を希望のサイズに拡大します。
3. ▲を繰り返し押して、写真を希望のサイズに拡大します。
4. 画像をナビゲートするには、Enterキーを押してパンモードに切り替え、方向矢印（▲/▼/◀/▶）を押して画像をナビゲートします。
5. 写真のサイズを縮小するには、Enterキーを押してズームイン/アウト機能に戻り、**Auto Sync** / 自動同期を押して写真を元のサイズに戻します。元のサイズに戻るまで繰り返し押すこともできます。

画面表示OSD メニューの使用

1. メニューを押して、表示メニューを選択します。
2. **Zoom**を押して選択し、Enterを押します。ズームバーが表示されます。
3. 上記のリモコンの使用のセクションの手順3~5を繰り返します。

画像

カラーモード

さまざまな種類の画像に最適化された多数のカラーモードがあります。

- ・ 明るい：投写画像の明るさを最大にします。このモードは、非常に高い明るさが必要な環境に適しています。
- ・ Standard/標準：日光環境下でのプレゼンテーション用に設計されており、PCやノートブックのカラーリングに対応します。
- ・ Video/ビデオ：高い明るさのパフォーマンスと正確なカラーパフォーマンスを切り替えます。

明るさ

画像を明るくまたは暗くします。

コントラスト

明るい部分と暗い部分の違いを設定します。

色温度

色温度を暖、標準、中立、冷から設定します。

- ・ 暖：画像を赤みがかった白にします。
- ・ 標準：白の標準色を維持します。
- ・ ニュートラル：画像を青みがかった白に見せます。
- ・ クール：最高の色温度で、クールは他の設定よりも画像を最も青みがかった白に見せます。
- ・ 赤ゲイン/緑ゲイン/青ゲイン：赤、緑、青のコントラストレベルを調整します。
- ・ 赤オフセット/緑オフセット/青オフセット：赤、緑、青の明るさのレベルを調整します。

オーバースキャン

オーバースキャン機能は、ビデオ画像のノイズを除去します。画像をオーバースキャンして、ビデオソースの端のビデオエンコードノイズを取り除きます。

HDMI設定

HDMIフォーマット

適切なHDMIタイミングを選択します。

注意

- ・ この機能はHDMI入力ポートが使用中の場合にのみ使用可能です。

HDMI レンジ

- 強調：HDMI出力信号の範囲は0～255です。
- 通常：HDMI出力信号の範囲は16～235です。

上級編

色合い

画像の赤と緑の色調を調整します。

色

値が高いほど画像は赤みがかった色になります。値が低いほど画像は緑色が強くなります。

シャープネス

シャープまたはソフトに見えるように画像を調整します。

ガンマ

暗い風景を表現する効果です。ガンマ値が大きいほど、暗い風景が明るくなります。

ブリリアントカラー

この調整項目は、新しいカラー処理アルゴリズムとシステムレベルの機能強化により、真の、より鮮やかな色を画像に提供しつつ、より高い明るさを可能にします。範囲は「1」から「10」です。より強化されたイメージを好むなら、最大設定方向で調整してください。滑らかで、より自然な画像にするには、最小設定方向に調整します。

ノイズ減少

この機能は、異なるメディアプレーヤーによって引き起こされる電氣的な画像ノイズを軽減します。設定値が高いほど、ノイズが減少します。

カラーマネジメント

カラーマネジメントは、調整される6セットの色（RGBCMY）を提供します。各色を選択すると、お好みにより色相、彩度、ゲインを個別に調整できます。

色設定のリセット

現在の入力ソースのカラーモード設定を初期設定値にリセットします。

ソース

クイック自動検索

画面表示OSDメニューの機能がオンの場合、すべての入力ソースを自動的にスキャンします。クイック自動検索をオフにした場合、この機能は信号の自動スキャン処理を停止し、希望の信号ソースを修正します。

3D設定

このプロジェクタには、3Dムービー、ビデオ、スポーツイベントをよりリアルに画像の奥行きを表現して楽しむことができる3D機能が備わっています。3D画像を見るには、3Dメガネの着用が必要です。

3D同期

画像の奥行きが逆転している場合は、この機能を有効にして直してください。

3D同期反転

画像の奥行きが逆転している場合は、この機能を有効にして直してください。

スタンバイ設定

アクティブVGA出力

プロジェクタがスタンバイ状態（AC電源に接続、電源がオフ）のときにVGA出力機能が機能するかどうかを設定します。OnにするとVGA OUTが出力されます。オフを選択すると、消費電力は0.5W以下になります。

アクティブオーディオ出力

プロジェクタがスタンバイ状態（AC電源に接続、電源がオフ）のときに音声出力機能が機能するかどうかを設定します。OnにするとAUDIO INが出力されます。AUDIO OUTポートもアクティブです。オフを選択すると、消費電力は0.5W以下になります。Offを選択すると、AUDIO INとAUDIO OUTの両方がオフになります。

オート電源オン

コンピュータ

コンピュータの信号が検出されたときにプロジェクタを有効にするモードを自動的にオンにします。

CEC

本機はHDMI接続による同期電源オン/オフを行うCEC (Consumer Electronics Control) 機能に対応しています。つまり、CEC機能もサポートしているデバイスがプロジェクタのHDMI入力に接続されている場合、プロジェクタの電源がオフになると、接続されているデバイスの電源も自動的にオフになります。接続機器の電源が入ると、プロジェクタの電源も自動的に入りません。

注意

- HDMIケーブルで本機のHDMI入力に接続していて、CEC機能がオンになっている場合。
- 接続機器によっては、CEC機能が動かない場合があります。
- アクティブVGA出力/アクティブオーディオ出力機能が無効の場合、この機能は有効になりません。
- プロジェクタは、0.5Wの消費電力でスタンバイモードになっていると、CEC機能をサポートしません。

ダイレクト電源オン

ダイレクト電源オンをオンにしていると、電源コードを接続して電源を入れると、自動的にオンになります。

省エネルギー

自動電源オフ

5分経過しても入力ソースが検出されない場合、プロジェクタはプロジェクタの電源をOFFして、ランプ寿命の無駄を防ぎます。設定した時間が経過したときに、プロジェクタを自動的にオフにするかどうかを設定することができます。

無効を選択すると、5分間信号が検出されないとプロジェクタの電力は30%に減少します。10分、20分、または30分を選択した場合、5分間信号が検出されないとプロジェクタの電力は30%に減少し、10分、20分、または30分が経過すると、プロジェクタは自動的にオフになります。

スリープタイマー

この機能により、設定した時間が経過するとプロジェクタが自動的にオフになり、ランプ寿命の無駄づかいを防ぎます。

省エネモード


有効を選択すると、この機能が有効になります。

スマートリスタート

この機能を使用する場合はプロジェクタの電源が4分以上オンになっていることを確認してください。スマートリスタート機能を使用してプロジェクタを再開した場合、この機能はすぐに実行できます。

クイック電源オフ

- 有効：クイックパワーオン機能は、プロジェクタの電源を切ったときの冷却処理をスピードアップします。
- 無効：通常の冷却手順でオフにします。

 **注意**

- 無効を選択すると、スマートリスタート機能は自動的にオフになります。

SYSTEM SETTING: BASIC

システムの設定：基本

言語

画面のメニューで使用される言語の選択。

投影位置

プロジェクタの設置（縦または逆さ、スクリーンの前または後ろ）に合わせて画像を調整します。 それに応じて画像を反転または反転します。

メニュー設定

メニュー表示時間

画面表示のメニュー表示の継続時間を1設定できます

表示画面上のメニュー位置を選択してください。

ブランクタイマー

ブランクタイマー機能が有効になっているときの画像の空白時間を設定します。その時間が経過すると、画像は元に戻ります。

スプラッシュスクリーン

プロジェクタの起動時にどのロゴ画面を表示するかを選択できます。

マイボタン

ユーザーがリモコンのショートカットキーを定義できるようになります。機能項目は画面表示OSDメニューで選択されます。 利用可能なオプションは次のとおりです。自動、投影、メニュー位置、色温度、明るさ、コントラスト、3D設定、スクリーンカラー、スプラッシュスクリーン、メッセージ、クイックオートサーチ、CEC、ランプモード、節電、フリーズ、情報、クローズドキャプション、オーディオ モード。

上級編

パターン

既定のテストパターンを表示します。

メッセージ

画面右下のメッセージボックスを有効または無効にします。

プレゼンテーションタイマー

プレゼンテーションを特定の時間枠内に終了するように発表者に知らせます。 25ページの “プレゼンテーションタイマーの設定” を参照してください。

システム設定：上級編

高地モード

この機能を使用して、ファンを最高速度で連続的に動作させ、プロジェクタの適切かつ高度な冷却を実現します。

オーディオ設定

詳細は“音の調整”を参照してください。

オーディオモード

◀/▶を押してお好みのオーディオモードを選択します。

ミュート

一時的に音を消します。

音量

プロジェクタの音量レベルを調整します。

電源オン/オフの呼び出し音

消音を設定したり、音量を変更したりしても、電源オン/オフの呼び出し音には影響しません。電源オン/オフの呼び出し音を変更する唯一の方法は、ここでオンまたはオフに設定することです。

字幕

CC1（字幕1、最も一般的なチャンネル）、CC2、CC3、CC4、T1、T2、またはオフを選択して、クローズドキャプションを有効または無効にします。

ランプ設定

ランプモード

ランプモードの設定。

- 通常：100%のランプ電力
- エコ：80%ランプ電力

ランプ時間のリセット

ランプを0時間にリセットします。

ランプ時間

ランプの経過動作時間を表示します（時間）。

上級編

セキュリティ設定

- パスワードの変更：パスワードを設定または変更できます。
- 電源オンロック：この機能を有効にすると、次回プロジェクタをオンにしたときにパスワードを入力しなければなりません。

詳細は、22ページの“プロジェクタの固定”を参照してください。

パネルキーロック

プロジェクタの電源とリモコンのキー以外のすべてのパネルキー機能を無効または有効にします。詳細は、24ページの“コントロールキーをロックする”を参照してください。

設定のリセット

工場出荷時の初期設定に戻します。台形補正、言語、プロジェクション、高地モード、セキュリティ設定の設定は引き続き残ります。

情報

現在のシステム

現在のシステムのステータスを表示します。

ソース

現在の信号源（接続されている信号を発生する機器）を表示します。

カラーモード

カラーモードメニューで選択したモードを表示します。

解像度

入力信号の固有の解像度を表示します。

カラーシステム

入力システムのフォーマットを表示します：RGBまたはYUV。

ランプ使用時間

ランプが使用された時間数を表示します。

IPアドレス（オプション）

IPアドレスを表示します。

MACアドレス（オプション）

MACアドレスを表示します。

ファームウェアバージョン

ファームウェアのバージョンを表示します。

メンテナンス

プロジェクタは適切なメンテナンスを要します。ほこり、汚れ、またはしみがスクリーンに投影され、画質を低下させるので、レンズは清潔に保ってください。部品の交換を要する場合は、販売店または資格のあるサービス担当者にご連絡ください。プロジェクタを清掃するときは、必ず電源を切り、プラグを抜いてください。

警告

- プロジェクタのカバーを絶対に開けないでください。プロジェクタ内部には危険な電圧があり、重大な人身事故を引き起こす可能性があります。この製品を自分で修理しないでください。すべての修理は資格のあるサービス担当者に依頼してください。

プロジェクタの筐体の清掃

やわらかい布でやさしく拭きます。汚れが簡単に取れない場合は、水で湿らせた柔らかい布、または水と中性洗剤を使用し、柔らかい乾いた布で拭き上げます。

注意

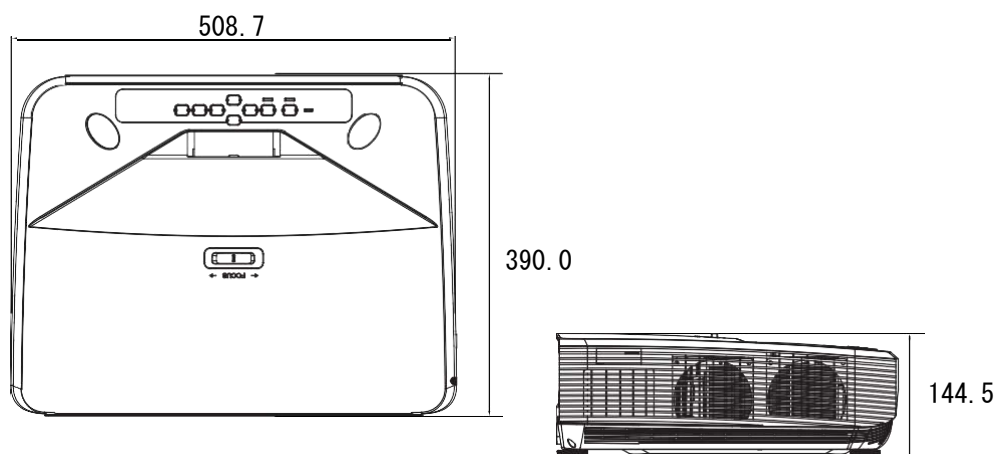
- メンテナンス作業の前に、プロジェクタの電源をオフにし、AC電源コードをコンセントから抜いてください。
- レンズが冷えてから清掃してください。
- 上記以外の洗剤や化学薬品は使用しないでください。ベンゼンやシンナー類は使用しないでください。
- 化学スプレーを使用しないでください。
- 柔らかい布またはレンズ紙のみを使用してください。

仕様

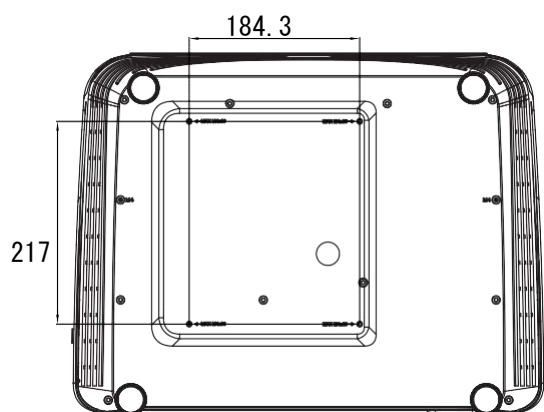
モデル名	FunLogy Pro
製品サイズ	509 mm x 145 mm x 390 mm
製品重量	9.7 kg
明るさ	5500 ルーメン
コントラスト比	20,000 : 1
標準解像度	フル HD (1920x1080)
対応解像度	4K 対応
光源	レーザー光源
投影方式	DLP
電球の寿命	20,000 時間
投影サイズ	30 ~ 300 インチ
最短焦点距離/投影サイズ	0 cm / 70 インチ
アスペクト比	16 : 9 / 4 : 3
投影モード	正面投影、反転投影、天吊り投影、天吊り反転投影
上下台形補正	あり (手動)
左右台形補正	あり (手動)
入力インターフェイス	HDMI×2、VGA×1、S 端子×1、RCA 端子、3.5mm AUX
出力インターフェイス	VGA、3.5mm AUX
コントロールインターフェイス	RS232、miniUSB
製品の騒音	40 dB 以下
消費電力	280 W
スピーカー	10 W × 2
対応電圧	100 – 240 V、50 / 60Hz
付属品	取扱説明書、リモコン、AV 電源ケーブル、 HDMI ケーブル、VGA ケーブル

寸法

508.7 mm (幅) x 390.0 mm (奥行) x 144.5 mm (高さ)



天井取り付け



天井取り付けネジ:
最大. M4 x 10

単位: mm

付録

LED表示機のメッセージ一覧

LEDのタイプ	色	ステータス	表示している意味
パワーLED	アンバー	点滅	スタンバイモードの通常の電力。
温度LED	赤	Off	
ランプLED	赤	Off	
パワーLED	アンバー	点滅	スタンバイモードの低電力
温度LED	赤	Off	
ランプLED	赤	Off	
パワーLED	アンバー	点滅	パワーアップ
温度LED	赤	Off	
ランプLED	赤	Off	
パワーLED	緑	点灯	通常運転
温度LED	赤	Off	
ランプLED	赤	Off	
パワーLED	アンバー	点滅	パワーダウン
温度LED	赤	Off	
ランプLED	赤	Off	
パワーLED	アンバー	点滅	プロジェクタシステムのファンに問題がある場合、プロジェクタはシャットダウンします。
温度LED	赤	Off	
ランプLED	赤	Off	
パワーLED	アンバー	点滅	1. 温度が高すぎる。ランプは消灯します。ファンモーターがランプを冷却しています。もしくは、 2. プロジェクタをシャットダウンしてすぐに再起動した後では、冷却プロセスは完了しません。
温度LED	赤	点滅	
ランプLED	赤	Off	
パワーLED	アンバー	点滅	ランプの点灯に失敗しました。温度が高すぎると、ファンはランプを冷却しません。
温度LED	赤	Off	
ランプLED	赤	点灯	
パワーLED	アンバー	点灯	カラーホイールの起動に失敗。
温度LED	赤	点灯	
ランプLED	赤	点灯	

互換性モード

1. VGAアナログ

パソコン入力対応タイミング

解像度	タイミング	水平周波数 (KHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル周波数 (MHz)	3D フィールドシケンシャル	3D トップ-ボトム	3D サイドバイサイド
640 x 480	VGA_60	59.94	31.469	25.175	◎	◎	◎
	VGA_72	72.809	37.861	31.500			
	VGA_75	75	37.5	31.500			
	VGA_85	85.008	43.269	36.000			
720 x 400	720 x 400_70	70.087	31.469	28.3221			
800 x 600	SVGA_60	60.317	37.879	40.000	◎	◎	◎
	SVGA_72	72.188	48.077	50.000			
	SVGA_75	75	46.875	49.500			
	SVGA_85	85.061	53.674	56.250			
	SVGA_120 (ブランクの低減)	119.854	77.425	83.000	◎		
1024 x 768	XGA_60	60.004	48.363	65.000	◎	◎	◎
	XGA_70	70.069	56.476	75.000			
	XGA_75	75.029	60.023	78.750			
	XGA_85	84.997	68.667	94.500			
	XGA_120 (ブランクの低減)	119.989	97.551	115.5	◎		
1152 x 864	1152 x 864_75	75	67.5	108			
1280 x 720	1280 x 720_60	60	45	74.250	◎	◎	◎
	1280 x 720_120	120	90.000	148.500	◎		
1280 x 768	1280 x 768_60	59.87	47.776	79.5	◎	◎	◎
1280 x 800	WXGA_60	59.81	49.702	83.500	◎	◎	◎
	WXGA_75	74.934	62.795	106.500			
	WXGA_85	84.88	71.554	122.500			
	WXGA_120 (ブランクの低減)	119.909	101.563	146.25	◎		
1280 x 1024	SXGA_60	60.02	63.981	108.000		◎	◎
	SXGA_75	75.025	79.976	135.000			
	SXGA_85	85.024	91.146	157.500			
1280 x 960	1280 x 960_60	60	60	108.000		◎	◎
	1280 x 960_85	85.002	85.938	148.500			
1360 x 768	1360 x 768_60	60.015	47.712	85.5		◎	◎
1440 x 900	WXGA+_60	59.887	55.935	106.500		◎	◎
1400 x 1050	SXGA+_60	59.978	65.317	121.750		◎	◎
1600 x 1200	UXGA	60	75	162.000		◎	◎

1680 x 1050	1680 x 1050_60	59.954	65.29	146.25		◎	◎
1920 x 1080	1920 x 1080_60 (ブランクの低減)	67.5	60	148.5			
1920 x 1200	1920 x 1200_60 (ブランクの低減)	59.95	74.038	154.000			
640 x 480 @67Hz	MAC13	66.667	35	30.240			
832 x 624 @75Hz	MAC16	74.546	49.722	57.280			
1024 x 768 @75Hz	MAC19	75.02	60.241	80.000			
1152 x 870 @75Hz	MAC21	75.06	68.68	100.000			

- 上記のタイミングは、EDIDファイルとVGAグラフィックカードの制限によりサポートされていない可能性があります。いくつかのタイミングを選択できない可能性があります。

2. HDMI デジタル

パソコン入力対応タイミング

タイミング	解像度	水平周波数 (KHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル周波数 (MHz)	3Dフィールドシーケンシャル	3D 3D トップボトム	3D サイドバイサイド
640 x 480	VGA_60	59.94	31.469	25.175	◎	◎	◎
	VGA_72	72.809	37.861	31.500			
	VGA_75	75	37.5	31.500			
	VGA_85	85.008	43.269	36.000			
720 x 400	720 x 400_70	70.087	31.469	28.3221			
800 x 600	SVGA_60	60.317	37.879	40.000	◎	◎	◎
	SVGA_72	72.188	48.077	50.000			
	SVGA_75	75	46.875	49.500			
	SVGA_85	85.061	53.674	56.250			
	SVGA_120 (ブランクの低減)	119.854	77.425	83.000	◎		
1024 x 768	XGA_60	60.004	48.363	65.000	◎	◎	◎
	XGA_70	70.069	56.476	75.000			
	XGA_75	75.029	60.023	78.750			
	XGA_85	84.997	68.667	94.500			
	XGA_120 (ブランクの低減)	119.989	97.551	115.5	◎		
1152 x 864	1152 x 864_75	75	67.5	108			
1280 x 720	1280 x 720_60	60	45	74.250	◎	◎	◎
1280 x 768	1280 x 768_60	59.87	47.776	79.5	◎	◎	◎
1280 x 800	WXGA_60	59.81	49.702	83.500	◎	◎	◎
	WXGA_75	74.934	62.795	106.500			
	WXGA_85	84.88	71.554	122.500			
	WXGA_120 (ブランクの低減)	119.909	101.563	146.25	◎		
1280 x 1024	SXGA_60	60.02	63.981	108.000		◎	◎
	SXGA_75	75.025	79.976	135.000			
	SXGA_85	85.024	91.146	157.500			
1280 x 960	1280 x 960_60	60	60	108.000		◎	◎
	1280 x 960_85	85.002	85.938	148.500			
1360 x 768	1360 x 768_60	60.015	47.712	85.5		◎	◎
1440 x 900	WXGA+_60	59.887	55.935	106.500		◎	◎
1400 x 1050	SXGA+_60	59.978	65.317	121.750		◎	◎
1600 x 1200	UXGA	60	75	162.000		◎	◎
1680 x 1050	1680 x 1050_60	59.954	65.29	146.25		◎	◎
640 x 480 @67Hz	MAC13	66.667	35	30.240			

832 x 624 @75Hz	MAC16	74.546	49.722	57.280			
1024 x 768 @75Hz	MAC19	75.02	60.241	80.000			
1152 x 870 @75Hz	MAC21	75.06	68.68	100.000			
1920 x 1080	1920 x 1080_60 (ブラン クの低 減)	67.5	60	148.5			
1920 x 1200	1920 x 1200_60 (ブラン クの低 減)	59.95	74.038	154.000			

- 上記のタイミングは、EDIDファイルとVGAグラフィックカードの制限によりサポートされていない可能性があります。いくつかのタイミングを選択できない可能性があります。

ビデオ入力対応タイミング

タイミン グ	解像度	水平周波 数 (KHz)	垂直周波 数 (Hz)	ピクセル 周波数 (MHz)	3Dフ ィールドシ ーケンシャル	3Dフ ィールドパ ッケージ	3Dト ップ-ボ トム	3Dサ イバイン サイド
480i	720 (1440) x 480	15.73	59.94	27	◎			
480p	720 x 480	31.47	59.94	27	◎			
576i	720 (1440) x 576	15.63	50	27				
576p	720 x 576	31.25	50	27				
720/50p	1280 x 720	37.5	50	74.25		◎	◎	◎
720/60p	1280 x 720	45.00	60	74.25	◎	◎	◎	◎
1080/50i	1920 x 1080	28.13	50	74.25				◎
1080/60i	1920 x 1080	33.75	60	74.25				◎
1080/ 24P	1920 x 1080	27	24	74.25		◎	◎	◎
1080/ 25P	1920 x 1080	28.13	25	74.25				
1080/ 30P	1920 x 1080	33.75	30	74.25				
1080/ 50P	1920 x 1080	56.25	50	148.5			◎	◎
1080/ 60P	1920 x 1080	67.5	60	148.5			◎	◎

3. ビデオ/S-ビデオ

ビデオ入力対応タイミング

ビデオモード	水平周波数 (KHz)	垂直周波数 (KHz)	色サブ搬送周波数 (KHz)	3D フィールドシケンシャル
NTSC	15.73	60	3.58	◎
PAL	15.63	50	4.43	
SECAM	15.63	50	4.25 or 4.41	
PAL-M	15.73	60	3.58	
PAL-N	15.63	50	3.58	
PAL-60	15.73	60	4.43	
NTSC4.43	15.73	60	4.43	

トラブルシューティング

プロジェクタを修理のために送る前に、下記の症状と対策を参照してください。問題が解決しない場合は、最寄りの販売店またはサービスセンターに連絡してください。「LEDインジケータメッセージ」も参照してください。

起動時の問題

ランプが点灯しない場合：

- 電源コードがプロジェクタにしっかりと接続されていて、もう一端がコンセントに差し込まれていることを確認してください。
- 電源ボタンをもう一度押します。
- 電源コードを抜き、しばらく待ってから接続し、もう一度電源ボタンを押します。

画像の問題

検索元が表示されている場合

- **Source** ソースを押してアクティブな入力ソースを選択します。
- 外部機器の電源が入っていて、接続されていることを確認してください。
- コンピュータ接続の場合は、コンピュータの外部ビデオポートがオンになっていることを確認してください。コンピュータのマニュアルを参照してください。

画像の焦点が合っていない場合

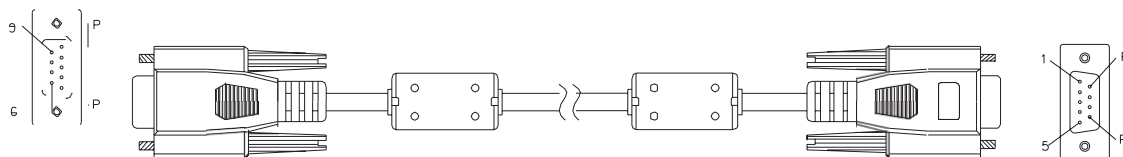
- 画面にメニューを表示している間に、フォーカスリングを調整します（画像サイズは変えないようにしてください。もし変えると、フォーカスではなくズームをしてしまいます。）
- クリーニングが必要か確認するために投影レンズをチェックしてください。
- 画像がちらつくか、コンピュータ接続に対して不安定な場合は、次の手順を実行します。
- **Menu** / メニューを押して **DISPLAY** 表示に移動し、**Phase** / フェーズまたは **H. Size** / 画面横幅を調整します。

リモコンの問題

リモコンが動作しない場合：

- プロジェクタ前面のリモコン受光部を塞いでいないことを確認してください。有効範囲内でリモコンを使用してください。
- リモコンをスクリーンまたはプロジェクタの前面に向けます。
- リモコンをプロジェクタの横ではなく正面から使います。

RS-232のコマンドと設定



D-Sub 9 pin

1	1 CD
2	RXD
3	TXD
4	DTR
5	GND
6	DSR
7	RTS
8	CTS
9	RI

接続線の一覧

C1	COLOR	C2
1	Black	1
2	Brown	3
3	Red	2
4	Orange	6
5	Yellow	5
6	Green	4
7	Blue	8
8	Purple	7
9	White	9
SHELL	DW	SHELL

ボーレート	115200 bps
データ長	8 bit
パリティチェック	適用せず
ストップビット	1 bit
フロー制御	適用せず

機能	ステータス	動作	cmd
電力	書き込み	電源ON	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x00 0x00 0x5D
		電源OFF	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x01 0x00 0x5E
	読み出し	電力のステータス (on/off)	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x00 0x5E
全設定のリセット		実行	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x02 0x00 0x5F
色の設定のリセット		Execute 実行	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x2A 0x00 0x87
スプラッシュスクリーン	書き込み	スプラッシュスクリーン黒	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0A 0x00 0x67
		スプラッシュスクリーン青	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0A 0x01 0x68
		スプラッシュスクリーン初期設定	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0A 0x02 0x69
		スプラッシュスクリーンなし	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0A 0x04 0x6B
	読み出し	スプラッシュスクリーンのステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x0A 0x68
クイック電源OFF	書き込み	クイック電源OFFのOFF	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0B 0x00 0x68
		クイック電源OFFのON	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0B 0x01 0x69
	読み出し	クイック電源OFFのステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x0B 0x69
高地モード	書き込み	高地モードOFF	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0C 0x00 0x69
		高地モードON	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x0C 0x01 0x6A
	読み出し	高地モードのステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x0C 0x6A
ランプモード	書き込み	ノーマル	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x10 0x00 0x6D
		エコノミー	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x10 0x01 0x6E
	読み出し	ランプモードのステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x10 0x6E
メッセージ	書き込み	メッセージ OFF	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x27 0x00 0x84
		メッセージ ON	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x27 0x01 0x85
	読み出し	メッセージのステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x27 0x85
プロジェクトの設置位置	書き込み	前テーブル	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x00 0x00 0x5E
		後テーブル	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x00 0x01 0x5F
		後、天井	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x00 0x02 0x60
		前、天井	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x00 0x03 0x61
	読み出し	プロジェクトの設置位置のステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x00 0x5F
3D同期	書き込み	OFF	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x00 0x7E
		自動	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x01 0x7F
		フレームシーケンシャル	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x02 0x80
		フレームバッキング	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x03 0x81
		トッパーボトム	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x04 0x82
		サイドバイサイド	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x20 0x05 0x83
	読み出し	3D同期のステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x20 0x7F
3D同期逆転	書き込み	Off	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x21 0x00 0x7F
		On	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x21 0x01 0x80
	読み出し	3D同期逆転のステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x21 0x80
コントラスト	書き込み	コントラスト減少	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x02 0x00 0x60
		コントラスト増大	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x02 0x01 0x61
	読み出し	コントラスト比	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x02 0x61

輝度	書き込み	輝度現象	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x03 0x00 0x61
		輝度増大	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x03 0x01 0x62
	読み出し	輝度	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x03 0x62
アスペクト比	書き込み	アスペクト比 自動	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x00 0x62
		アスペクト比4:3	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x02 0x64
		アスペクト比16:9	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x03 0x65
		アスペクト比16:10	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x04 0x66
		アスペクト比アナモルフィック	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x06 0x68
		アスペクト比ワイド	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x06 0x68
		アスペクト比2.35:1	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x07 0x69
	アスペクト比16:6	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x04 0x08 0x6A	
	読み出し	アスペクト比	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x04 0x63
自動調整		Execute 実行	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x05 0x00 0x63
水平位置	書き込み	水平位置シフト右	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x06 0x01 0x65
		横方向位置シフト左	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x06 0x00 0x64
	読み出し	水平位置	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x06 0x65
垂直位置	書き込み	垂直位置シフトアップ	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x07 0x00 0x65
		垂直位置シフトダウン	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x07 0x01 0x66
	読み出し	垂直位置を読む	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x07 0x66
色温度	書き込み	色温度 暖	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x08 0x00 0x66
		色温度ノーマル	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x08 0x01 0x67
		色温度中立	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x08 0x02 0x68
		色温度クール	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x08 0x03 0x69
	読み出し	色温度ステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x08 0x67
ブランク	書き込み	ブランク On	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x09 0x01 0x68
		ブランク Off	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x09 0x00 0x67
	読み出し	ブランクステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x09 0x68
台形補正—上下	書き込み	減少	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x31 0x00 0x8E
		増加	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x31 0x01 0x8F
	読み出し	台形補正ステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x31 0x8F
台形補正—左右	書き込み	現象	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x31 0x00 0x8E
		増加	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x31 0x01 0x8F
	読み出し	台形補正ステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x31 0x8F
カラーモード	書き込み	最高輝度	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0B 0x00 0x69
		PC	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0B 0x04 0x6D
		ビデオ	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0B 0x05 0x6E
	読み出し	プリセットモードステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x0B 0x6A

原色	書き込み	原色R	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x00 0x6E
		原色G	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x01 0x6F
		原色B	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x02 0x70
		原色C	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x03 0x71
		原色M	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x04 0x72
		原色Y	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x10 0x05 0x73
	読み出し	原色ステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x10 0x6F
色相	書き込み	色相減少	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x11 0x00 0x6F
		色相増大	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x11 0x01 0x70
	読み出し	色相	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x11 0x70
彩度	書き込み	彩度減少	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x12 0x00 0x70
		彩度増加	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x12 0x01 0x71
	読み出し	彩度	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x12 0x71
利得	書き込み	利得減少	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x13 0x00 0x71
		利得彩度	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x13 0x01 0x72
	読み出し	利得	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x12 0x13 0x72
フリーズ	書き込み	フリーズ0n	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x00 0x01 0x60
		フリーズ0ff	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x00 0x00 0x5F
	読み出し	フリーズ ステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x13 0x00 0x60
ソース 入力	書き込み	入力ソース VGA	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x00 0x60
		入力ソース YPbPr	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x08 0x68
		ソース選択 ドングル	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x03 0x63
		ソース選択 HDMI1	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x07 0x67
		ソース選択 HDMI2	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x04 0x64
		ソース選択 HDMI3	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x09 0x69
		入力ソースコンポジット	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x05 0x65
	Input source入力ソース SVIDEO	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x01 0x06 0x66	
	読み出し	ソース	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x13 0x01 0x61
クイック自動検索	書き込み	クイック自動検索 on	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x02 0x01 0x62
		クイック自動検索 off	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x13 0x02 0x00 0x61
	読み出し	クイック自動検索ステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x13 0x02 0x62
ミュート	書き込み	ミュートon	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x14 0x00 0x01 0x61
		Mミュート off	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x14 0x00 0x00 0x60
	読み出し	ミュート ステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x14 0x00 0x61
音量	書き込み	音量増大	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x14 0x01 0x00 0x61
		音量減少	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x14 0x02 0x00 0x62
	読み出し	音量	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x14 0x03 0x64

言語	書き込み	English	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x00 0x61
		Français	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x01 0x62
		Deutsch	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x02 0x63
		Italiano	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x03 0x64
		Español	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x04 0x65
		Русский	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x05 0x66
		繁體中文	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x06 0x67
		简体中文	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x07 0x68
		日本語	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x08 0x69
		한국어	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x09 0x6A
		Svenska	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0a 0x6B
		Nederlands	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0b 0x6C
		Türkçe	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0c 0x6D
		Čeština	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0d 0x6D
		Português	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0e 0x6F
		ไทย	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x0f 0x70
		Polski	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x10 0x71
		Suomi	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x11 0x72
		العربية	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x12 0x73
	Indonesia	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x13 0x74	
हिन्दी	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x00 0x14 0x75		
	読み出し	Language	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x15 0x00 0x62
Lamp Time ランプ時間	書き込み	使用時間リセット	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x15 0x01 0x00 0x62
	読み出し	ランプ使用時間	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x15 0x01 0x63
HDMI フォーマット	書き込み	RGB	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x28 0x00 0x85
		YUV	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x28 0x01 0x86
		自動	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x28 0x02 0x87
	読み出し	HDMI フォーマットステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x28 0x86
HDMI レンジ	書き込み	強調	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x29 0x00 0x86
		ノーマル	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x29 0x01 0x87
		自動	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x29 0x02 0x88
	読み出し	HDMI レンジステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x29 0x87
CEC	書き込み	Off	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x2B 0x00 0x88
		On	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x2B 0x01 0x89
	読み出し	CEC ステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x2B 0x89
エラーのステータス	読み出し	読み取りエラーステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x0C 0x0D 0x66
高彩度色	書き込み	高彩度色 0	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x00 0x6D
		高彩度色 1	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x01 0x6E
		高彩度色 2	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x02 0x6F
		高彩度色 3	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x03 0x70
		高彩度色 4	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x04 0x71
		高彩度色 5	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x05 0x72
		高彩度色 6	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x06 0x73
		高彩度色 7	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x07 0x74
		高彩度色 8	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x08 0x75
		高彩度色 9	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x09 0x76
		高彩度色 10	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x12 0x0F 0x0A 0x77
		読み出し	高彩度色ステータス

スクリーンカラー	書き込み	スクリーンカラーOff	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x32 0x00 0x8F
		黒地	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x32 0x01 0x90
		緑地	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x32 0x02 0x91
		白地	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x32 0x03 0x92
	読み出し	スクリーンカラーステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x32 0x90
オーバースキャン	書き込み	オーバースキャンOff	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x00 0x90
		オーバースキャン 1	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x01 0x91
		オーバースキャン 2	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x02 0x92
		オーバースキャン 3	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x03 0x93
		オーバースキャン4	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x04 0x94
		オーバースキャン5	0x06 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x11 0x33 0x05 0x95
	読み出し	オーバースキャンステータス	0x07 0x14 0x00 0x05 0x00 0x34 0x00 0x00 0x11 0x33 0x91
リモートキー	書き込み	Menu/メニュー	0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x0F 0x61
		Exit/終了	0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x13 0x65
		Top/トップ	0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x0B 0x5D
		Bottom/下	0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x0C 0x5E
		Left/左	0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x0D 0x5F
		Right/右	0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x0E 0x60
		Source/ソース	0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x04 0x56
		Enter	0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x15 0x67
		Auto/自動	0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x08 0x5A
		My Button/マイボタン	0x02 0x14 0x00 0x04 0x00 0x34 0x02 0x04 0x11 0x63

保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中に正しい使い方をして故障が発生した場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。

ご購入から1年を経過した商品については、有償対応となりますのでご了承ください。有償修理において部品の調達ができない場合は、修理不可となる場合もあります。

ご購入後1ヶ月以内の不良（初期不良保証）の場合は当店が送料を負担いたします。ご購入後1ヶ月を経過した場合 1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。お買い上げいただいた製品のレシート又は各種ショッピングサイトの注文番号と一緒に保存してください。

製品名		お客様	お名前・ご注文番号
お買上げ日	年 月 日		販売店・ご注文サイト
保証期間	ご購入日より 1年間		

無料保証規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。送料につきましてはご購入後1ヶ月以内の不良（初期不良保証）の場合は当店が送料を負担いたします。ご購入後1ヶ月を経過した場合 1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。本書記載の修理対応の内容をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書（再発行いたしませんのでたいせつに保管してください。）の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口は（1）お買い上げの販売店、（2）本書記載のお問い合わせ窓口になります。

2. 購入後1年間の保証期間内および購入後1ヶ月の初期不良保証期間でも次の場合には有料となります。

- (1) 本書のご提示がない場合又はご注文番号の確認が取れない場合。
- (2) 本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名を書き換えた場合
- (3) お買い上げの年月日、販売店が確認できない場合
- (4) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合
- (5) 使用上の誤り（取扱説明書の注意書きに従った正常な仕様をしなかった場合を含む）による故障・損傷
- (6) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷
- (7) お買い上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷
- (8) 火災、自身、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷
- (9) 業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷
- (10) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

3. 故障状況その他事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

4. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。

5. 本書に基づく無料修理（製品交換を含む）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

7. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

8. 機器にインストールされたアプリのアップデートによりアプリが使用できない場合の保証はいたしません。

9. 本書は日本国内でのみ有効です。日本国外で発生した故障、事故等につきましてはいかなる内容も保証しかねます。

10. 中古品についてはFunLogic正規販売店以外で購入された商品はサポート対象外となります。

※本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間後の修理については取扱説明書をご覧ください。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。

2020年8月12日

お問い合わせ窓口

製品型式 FunLogy Pro

公式サイト お問い合わせページ 24時間365日受付

<https://projector.click/supportinfo/>

メールでのお問い合わせ 24時間365日受付

funlogy123@gmail.com

LINE@でのお問い合わせ 月曜から金曜10:00～18:00



公式サイト



メール



LINE@